

# 三次市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定に係る 市民ワークショップ意見調査（第1回） 集計結果 ＜クロス集計＞

- ・皆様に回答いただいた、問1（印象）、問2・3（強み・弱み）、問4（個別アイデア）に着目し、クロス集計を行いました。
- ・この資料を確認いただき、第2回目の意見調査票の問2のアイデアの検討の参考としてください。

## ■点数化の方法・グラフ化の方法

問1（印象）

項目	基準点
とても思う	+2
思う	+1
どちらでもない	0
思わない	-1
全く思わない	-2

問2・3（強み・弱み）

項目	基準点
弱み	+2
強み	-2

- ・問1～問3までの(1)～(38)の設問ごとに、『意見数×基準点』で点数化を行いました。
- ・基準点は左表のとおりに設定しました。
- ・縦軸を問1の印象、横軸を問2・3の強み・弱みとして設定し、設問ごとにグラフへ反映しました。

## ■グルーピングについて

- ・問4の自由記述にて整理した『大項目』と『中項目』で、グラフの結果をグルーピングしました。
- ・グループの色については、『まち：緑、ひと：赤、しごと：青』として設定しています。

## ■クロス集計の分析

- ・分析を行うにあたり、『大項目』にてグルーピングしたものを、大きく3つのグループとしました。

### ①赤色の点線枠（右上：印象（プラス）、強み） ●●●●●●

- ・「自然・景観」、「結婚・出産・子育て」、「歴史・伝統・文化」、「女性活躍」、「観光」などに関しては、プラスの印象かつ強みとして見られています。
- ・自由記述の内容は、『現環境の更なる発展のための新規取組やPR活動』が多い傾向にありました。
- ・強みとして考えられる理由は、『三次の地形などが特徴的でありかつ自然が豊かであること』、『子育て支援や女性活躍の環境整備が充実していること』、『立地や文化など観光地として魅力があること』が考えられます。

### ②黄緑色の点線枠（右：印象（プラス）～印象±0、強み・弱みほぼなし） ●●●●●●

- ・「インフラ・生活環境」などに関しては、印象プラスですが、強み・弱みがほぼないと見られています。
- ・自由記述の内容は、『住民の声など需要に沿った取組』がやや多い傾向にありました。
- ・強みとしては、市内で買い物や活動をしやすいという声がある反面、高齢者にとっては生活がしにくい環境であるなどの弱みの意見があり、『市内で生活に関するギャップがある』可能性が考えられます。

### ③青色の点線枠（左下：印象（マイナス）、強み・弱みなし～弱み） ●●●●●●

- ・「災害」、「公共交通」、「定住支援」、「雇用・就労環境」などに関しては、マイナスの印象で、かつ強み・弱みがない、または弱みとして見られています。
- ・自由記述の内容は、『現環境への改善案』と『新規取組』を合わせたものが多い傾向にありました。
- ・弱みとして考えられる理由は、『頻発化する災害への備えに不安がある』、『希望する雇用の場がない』や『取組に関して個に任せることが多く、横の繋がりや連携が不足している』などの意見がありました。

## ■追加のアイデアの手がかり（第2回目の意見照会）

- ①印象（プラス）、強みのグループに所属する大項目：現環境を維持・発展させるようなアイデアが必要
- ②印象（プラス）～印象±0、強み・弱みほぼなしのグループに所属する大項目：現在の取組を印象付けるようなアイデアが必要
- ③印象（マイナス）、強み・弱みなし～弱みのグループに所属する大項目：弱みやマイナスの印象を改善するアイデアが必要